テクノポリスだより

Vol.175

公益財団法人 郡山地域テクノポリス推進機構

令和６年10月１日

ロボットテクノロジーフォーラム 開催案内

「郡山テクノポリス地域戦略的アライアンス形成会議」主催のロボットテクノロジーフォーラムを令和6年10月21日(月)に開催いたします。

今年度は南相馬市の福島ロボットテストフィールドと浪江町の會澤高圧コンクリート株式会社を視察します。

福島ロボットテストフィールドは福島イノベーションコースト構想に基づき整備された「陸・海・空のフィールドロボット」の一大開発拠点です。フィールド内には、福島県ハイテクプラザ南相馬技術支援センターも併設されています。

會澤高圧コンクリート株式会社は、「新しいものづくりのカタチ」として、コンクリート3Dプリンターを導入しています。現在は積層範囲の拡大や、ロボットアームをドローンに置き換える開発を進めています。

視察には日本大学工学部機械工学科の武藤伸洋教授にご同行いただきます。

参加をご希望の方は当機構のホームページからお申込みください。

行程表

7:50 集合 → 8:00 ビッグパレット出発 → 東北HW → 10:15 福島ﾛﾎﾞｯﾄﾃｽﾄﾌｨｰﾙﾄﾞ視察
12:00 昼食 → 13:30 會澤高圧コンクリート㈱視察→ 17:00 ビッグパレット着

定　員：先着25名（1社2名まで。郡山テクノポリス地域戦略的アライアンス形成会議会員が優先）
参加費：無料（昼食代は除く）
その他：バス移動となります。お車はビッグパレット駐車場をご利用ください。

QRコードは
こちらから

サステナブル地域づくりフォーラム 開催案内

今年度のサステナブル地域づくりフォーラムは令和6年11月12日(火)に開催いたします。

私たちの暮らしを支える社会インフラのひとつである橋梁は、高度経済成長期に整備されたものが多く、老朽化が深刻な問題となっています。今回のフォーラムでは、日本大学工学部の4人の講師陣から、点検業務の取り組みと変状、そして、AIを活用した新たな取り組みについて、お話をいただきます。

どなたでも聴講できますので、みなさまのご参加をお待ちしています。

日　時：令和6年11月12日(火)　午後1時30分～
会　場：日本大学工学部 50周年記念館 3階 AV講義室

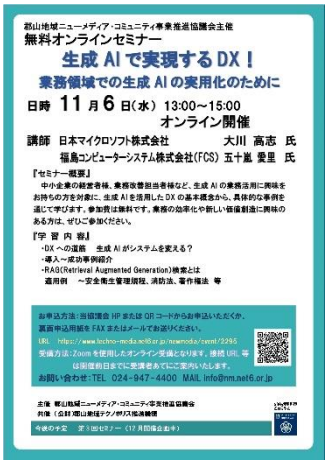
令和6年度　第2回 DXセミナー　開催案内

郡山地域ニューメディア・コミュニティ事業推進協議会

『生成 AI で実現する DX！』

日　時：令和6年11月6日(水)　13:00～15:00
講　師：日本マイクロソフト株式会社　大川 高志　氏
　　福島コンピューターシステム株式会社　五十嵐　愛里　氏
対　象：中小企業、団体、自治体
参加費：無料
定　員：40名程度
受講方法：Zoomによるオンライン受講
お申込：10月30日(水)17時までに当協議会HPまたはQRコードから

QRコードは
こちらから



Connect 2024 in Koriyama, with UDC（ハッカソン）開催案内

少子高齢化、地域の防犯・防災、Withコロナでの地域観光や商店街の活性化など、地域が抱える課題に対し、その解決に役立つアプリを開発しませんか。

テーマ：「郡山市制施行100周年記念ハッカソン」

郡山の過去と未来をつなぐ『今』、新たな未来に向けたアイディアやビジョンを探求しよう

日　時：令和6年11月30日(土)11:00～20:00、12月1日(日)10:00～18:30
（11月30日(土)…セミナー、開発　12月1日(日)…開発、作品発表、審査、表彰）

会 場：ビッグアイ7階 市民交流プラザ大会議室（オンライン参加も可）

対 象：企業、団体、学生（高校生以上）

定 員：10チーム程度（各チーム6名以内）

参加費：無料

申 込：10月9日(水)～当協議会HPよりお申込みください。

期 限：11月8日(金)17時まで

「ものづくり企業の人材育成講座」がスタート

8月21日、マイスターズ・カレッジ2024「ものづくり企業の人材育成講座」がスタートしました。今年度は13の企業から申込みがあり、延べ約140名が受講します。

開校式後には第1回目の講座として、日本大学工学部情報工学科の和泉勇治教授に「AIの仕組みと製造現場における利用法について」と題して講演をいただきました。どのようにAIが造られ、どう活用されているのかを、わかりやすく話していただきました。

今年度も圏域内の企業を訪問し、ニーズ調査や意見交換等を行い、特に要望が多かった「仕事と人を動かすリーダー・管理者の育成」や「相手に伝わるコミュニケーション」など、全9講座となっております。

広域連携産業支援ネットワーク構築事業（福島県委託事業）第2回ワークショップ開催報告

第2回ワークショップでは、前回のワークショップで発表の有った5件の課題に対して14件の連携推薦があり、それらについての進捗状況報告が行われました。併せて、当機構が5月に実施した県内ものづくり企業約900社に対するニーズ・シーズ調査の結果についても報告がありました。

◆第2回ワークショップ（令和6年8月27日(火)　Web開催）
◆参加者36名（県2、支援機関9、自治体6、アドバイス機関9、事務局10）
◆内容　①前回ワークショックを受けてのマッチング状況報告
②企業アンケートについての集計報告
③令和4、5年度実施案件についてのマッチング状況報告

【実施報告例】

東成イービー東北(株)（郡山市）が提案した「レーザ加工・電子ビーム溶接を核にしたビジネス展開」では、福島市、南相馬市、いわき市から計4社の連携推薦があり、相互訪問を実施するなど、それぞれの強みを活かした協業に向けての取組がスタートしました。

【事業スキーム】

企業エントリー → 企業プレゼン（コーディネータ向け） → コーディネータによる連携先探索 → マッチング → 連携開始

発行元　（公財）郡山地域テクノポリス推進機構／郡山地域ニューメディア・コミュニティ事業推進協議会
TEL 024-947-4400 FAX 024-947-4475 E-mail techno@nm.net6.or.jp
郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター
TEL 024-926-0344 FAX 024-943-4441 E-mail monodukuri@nm.net6.or.jp